

本学化粧ファッション学科にてグラフィックデザインを研究している森優子准教授が、東大阪市と共同で花園ラグビーの周辺における公共サインを作成しました。

道案内で「ラグビーのまち」をPR！ W杯に向けて東大阪市オリジナルの公共サインを設置

2019年ラグビーワールドカップを控え、東大阪市花園ラグビー場周辺では今後、外国人を含む多くの来訪者が見込まれます。このことから東大阪市では、来訪者が花園ラグビー場の最寄り駅（東花園駅、吉田駅）から周辺の公共施設へ快適に移動でき、また市の魅力をPRするため、「ラグビーのまち東大阪」をイメージしたオリジナルの公共サインを花園ラグビー場周辺に11基設置しました。

公共サインは、大阪樟蔭女子大学の森優子准教授が東大阪市らしいデザインを制作し、そのデザインをもとに市内の業者が製作・設置を行いました。東大阪市内の産官学が連携した公共サインで、世界中からの来訪者をおもてなしします！

【東大阪市公共サインガイドライン】

東大阪市が平成27年度・28年度に行った地域研究助成金活用事業における「東大阪らしい公共サインのあり方について」・「わかりやすいピクトグラム(図記号)のデザインについて」の研究のなかで、大阪樟蔭女子大学学芸学部化粧ファッション学科の森優子准教授と東大阪市が平成28年7月に東大阪市公共サインガイドラインを作成しました。ガイドラインでは、花園ラグビー場周辺は「ラグビーのまち東大阪」を諸外国や国内からの訪問者にアピールするための重点区域としています。



花園ラグビー場周辺写真

問合せ先

担当	東大阪市 建設局みどり景観課 06-4309-3227	大阪樟蔭女子大学 くすのき地域協創センター 06-6723-8237
	【リリースに関するお問合せ先】 学校法人樟蔭学園 百周年記念事業本部 06-6723-8152 (直通)	



東大阪市
市制施行
50周年



大阪樟蔭女子大学



モノづくり・ラグビーのまち

東大阪市

ポイント①：「ラグビー」をデザインに取り入れた重点区域の公共サイン

誘導サインを見たときに、公共施設までの情報を得るだけでなく、「ラグビーのまち東大阪」をイメージしやすいデザインになっています。

- ・誘導サイン（施設までの現在地点からの距離、方向、施設名称等を表示するもの）：プレートの配色は「ラグビー場の芝生の緑色」を主とした「ラガーシャツのボーダー柄」
- ・矢印：「ラグビーボール」
- ・プレートを付ける土台の支柱：「ラグビーのゴールポスト」



公共サイン写真①

ポイント②：4カ国語を表記

施設名称等の言語表記には4カ国語（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語）を使用し、外国人を含む多くの来訪者にわかりやすいサインとしました。

ポイント③：市民の意見を取入れたピクトグラムのデザイン

市内の催し等でアンケート調査を行い、市民の意識調査の結果や意見を参考にピクトグラムを検討しました。

- ・動作で施設の目的がわかる工夫
- ・東大阪市の職員がラガーシャツを着用したオリジナルのデザイン



公共サイン写真②

問合せ先

担当	東大阪市 建設局みどり景観課 06-4309-3227	大阪樟蔭女子大学 くすのき地域協創センター 06-6723-8237
	【リリースに関するお問合せ先】 学校法人樟蔭学園 百周年記念事業本部 06-6723-8152（直通）	



東大阪市
市制施行
50周年